

岐阜県
移住促進地域向け研修事業

清流の国
移住のツボ
セミナー

うちの地域に
移住者を
増やすには？

移住後の
フォローは
どうするの？

そもそも
誰が、なぜ、移住を
推進すべきなの??

事業報告書

2.20 (wed) 2019

特定非営利活動法人ORGAN 理事長 蒲 勇介

目的

自治体や移住促進団体が常に抱いている、
4つの疑問に真剣に取り組めます！！

① 誰が、どのように考えて移住をするの??

② 誰に、どのように情報を伝えるの??

③ どのように遊休資産を活用し移住者を呼びこむの??

④ どのように地域一丸となって移住定住を促進するの??

1

データで見る！移住者って何を考えどんな行動をしてる？ ～移住者マーケティング研修会～

開催日時：平成30年5月27日13:30～14:50

会場：中濃総合庁舎

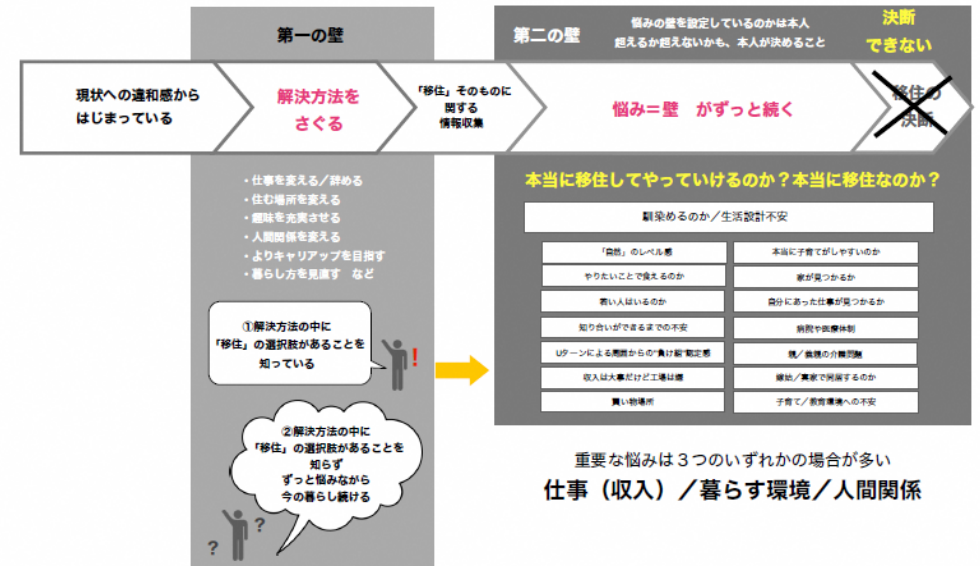
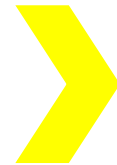
参加者数：32名



講師：園原 麻友実

(前「おへマガ」編集長)

現状に違和感を持って移住の検討を始める段階から、
実際に移住を決めるまでの **悩みの壁** は厚い！！



多様な価値観を持った移住希望者に対する
【段階的】かつ【重層的】な情報提供やアプローチが重要！！

2

地域の発信力をアップ！「インスタ映え」ってどうやるの？ ～SNS & 広報ツール活用研修会～

開催日時：平成30年5月27日15:00～16:30

会場：中濃総合庁舎

参加者数：31名



講師：奥村 裕美

(フリーライター・エディター／NPO法人ORGAN)

STEP1,2の研修を踏まえて、情報を届けたい対象
「理想の移住者」＝ペルソナを考えてみた。

わたしの町への移住者『この人がきてくれてよかったー』シート

※お互いの地域の「移住誘致成功事例」を共有するためのシートです。特に6,7が重要です。
全地域の情報をpdf化し共有しますので、なるべく個人が特定できないようにお気をつけください。【清流の国 移住のツボセミナー】

栗川村



⑥その人はどこでこの地域への移住情報を得たかを具体的に

七宗町・白川町・村HP等
(友人) (友人)

⑦どんな経緯で移住に至ったかを具体的に

7物件に「ほかにない」を、空家見学して、1泊2日決!

⑧現在のお住まいに決まった経緯

子育てを兼ね、友人の生活スタイル

⑨現在のお仕事に決まった経緯

以前の仕事を辞めた。アーティスト

⑩地域では今、どんな役割を果たしているか

地域の方、移住者の方と交流を「関係が良好」
人々差別をせず、区別しない。

⑪こういう移住者を増やすためにはどうしたらいいと思いますか?

自由、柔軟力、許す・尊重力がある。多様性の大切なので、いろんな人が移住してほしい。
村に生活して

まずは地域の課題を洗い出して「どんな人に移住してきてほしいか」
明確にしよう！ 対象にあわせた「見せ方」や「媒体選び」が重要！！

3

空き家に若者を呼び込む！ 空き家活用と創業支援の「ツボ」研修会

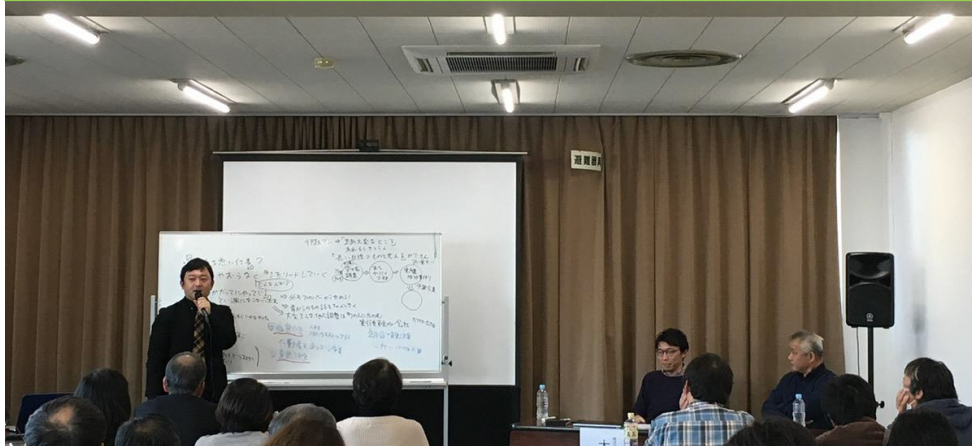
開催日時：平成30年12月11日10:00～12:00

会場：岐阜市商工会議所

参加者数：53名

講師1：武藤 隆晴

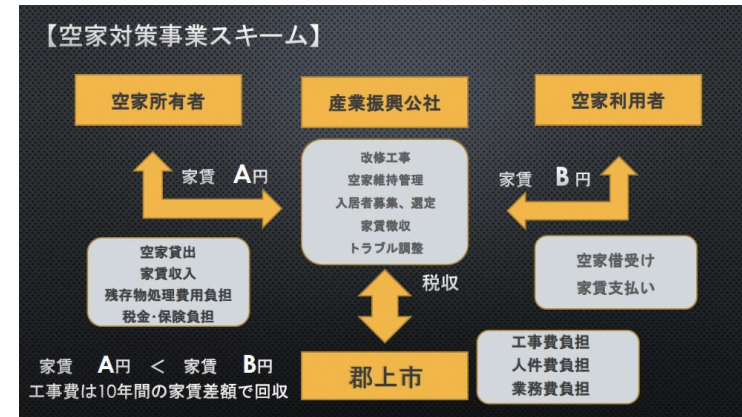
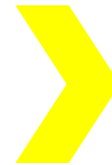
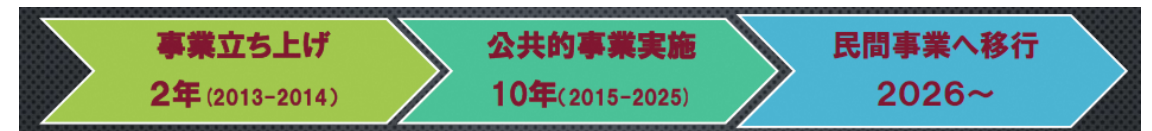
(郡上八幡産業振興公社／チーム町家)



講師2：大前 貴裕

(株式会社ミュキデザイン)

空き家活用 = 民間が調整を担う **公共事業**
都市機能の変化や役割の低下にどう対応するの! ?



魅力的なコンテンツの集積を図り、戦略的にエリアの価値を高めよう！
投資～回収まで“10年後”を見越した【事業化】の視点が重要！！

4

官民連携してやろう！ 移住の「ツボ」の政策化を学習する研修会

開催日時：平成30年12月11日13:30～16:00

会場：岐阜市商工会議所

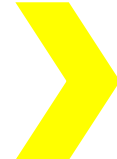
参加者数：57名



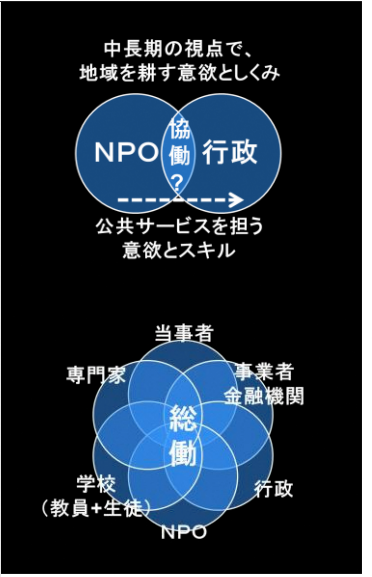
講師：川北 秀人

(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表)

「どうしたらいいだろう…」と悩んでくれる人が**キーパーソン**
課題と向き合い、解決策を模索 → **決める力**が鍵となる！



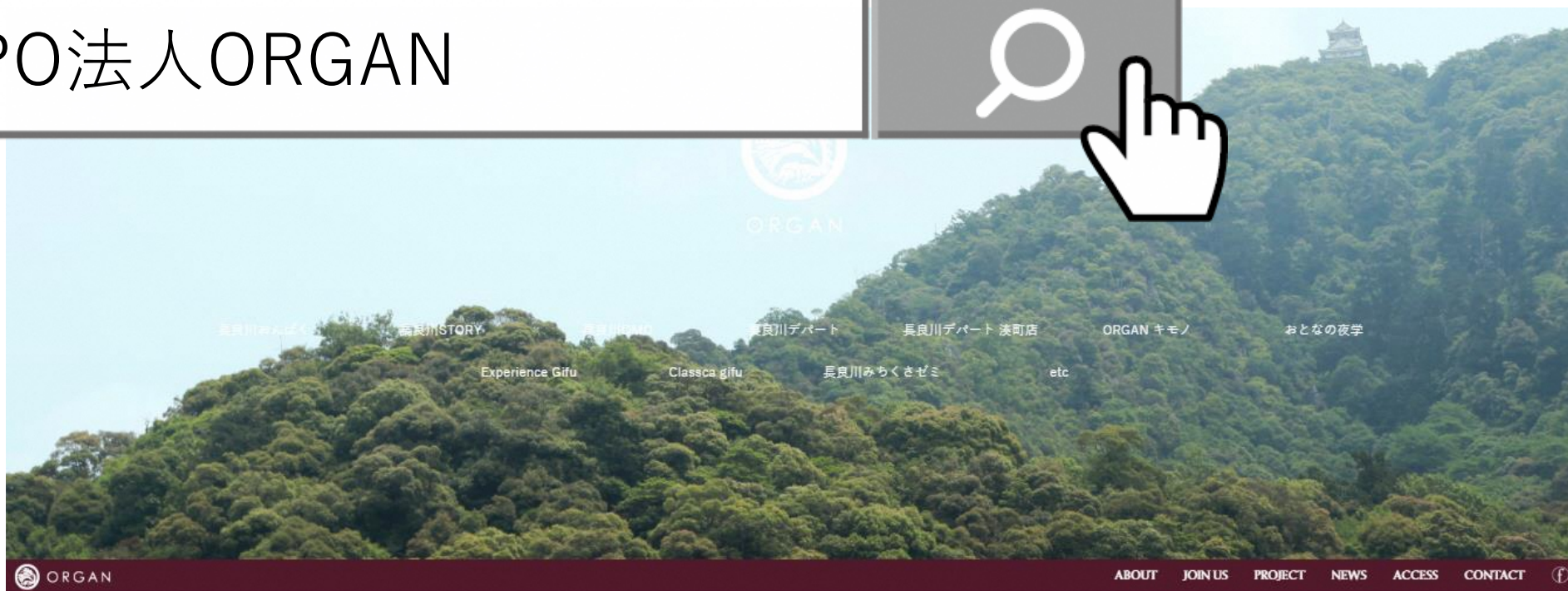
自治とは、自分(たち)で決めて、
自分(たち)で担うこと。
日本の地域・住民には、担う力はある！
問題は、決める力の弱さ。。。
理解して動くよう、決めるためには、
理解できる場・機会と、材料が不可欠！
手間も時間もかかるけれど、
世の中も地域も変われば、
これまでと違う判断と取り組みが不可欠。



行事から【事業】へ！ 定量的データに基づき課題やビジョンを共有。
地域の在り方や自治組織の役割を経営規模に即して見直すべし！！

本講座の教材のフルバージョンを NPO法人ORGANウェブサイトで公開中！

NPO法人ORGAN



NEWS

2019/01/30

H30年「清流の国・移住のツボセミナー」テキストスライドを公開！
平成30年度の岐阜県移住定住促進事業の一環として当法人が企画・開催した「清流の国...

<http://organ.jp/>

総括

- ① 定量的データに基づいた課題の認識が重要！
- ② 課題解決に取り組む際に重要なのは
まず何に取り組むのかを「決める」こと
- ③ 「どんな町や村にしたいか」を考え、そのために
「どんな人に来てほしいか」を明確にすること。
- ④ チャレンジにやさしい町であること。
- ④ 「事業」として継続できる仕組みであること。

今後の展開

- ① 好事例の発信や手法の共有を企図したセミナーを継続的に開催
- ② 移住定住促進事業における定量分析の手法など、より実践的なセミナー等の企画・開催
- ③ 自治体担当課や移住促進団体に対する、マーケティング目線での助言が継続的にできる主体や仕組みの構築

以上、ご清聴ありがとうございました。